

三和陸運株式会社

～会社概要～

弊社は、昭和53年4月にトラック1台から営業を始め、当初は家畜の飼料運搬をメインに輸送していましたが、平成10年に鉢物を輸送している会社をM & Aして、花き輸送に取り組み始めました。その後、生産者の要望に応える形で、切花も輸送させて頂くようになり、平成19年に輸送の拠点をそれまでの糸島市から福岡市博多区（福岡空港南側）へと移しました。拠点を移した事で、陸送便は勿論の事、航空便・船便への対応も柔軟に出来るようになり、現在では北は北海道から南は沖縄まで、また海外からの産地の商品を輸送させて頂くようになりました。

～MPSの取得～

平成24年7月に冷蔵施設を完備したフラワーセンターが稼働するのに合わせ、輸送品質の向上及びリパック・花束加工の作業品質向上の為にMPS Florimark Trace Certを同年10月に取得しました。それまでは、従業員各々がそれぞれの経験で仕事をしてきた為に、個人差がかなりあったのですが、MPSのマニュアルを基準に新人教育等を出来るようになり、作業の平準化が図れるようになりました。

今後は、苦情内容の分析・改善を行い更なる品質の向上に努めていきたいと考えております。

また、MPSを輸送会社としては世界で初めて取得させて頂いた事で、大きな宣伝にもなり、非常に良い事づくめでしたので、今後取得される業者が増える事を切に願います。

～今後の展開～

労働人口の減少による人手不足と労務管理の問題、飛行機の小型化による航空貨物運賃の急騰及び輸送能力の縮小に対応すべく、東京・大阪等にも輸送拠点を設け、花の鮮度保持輸送の向上及び輸送時間の短縮をもって花き販売の一助を担えるような事業展開を考えています。

弊社だけでは限界がありますので、同じ志を持った業者と連携し、MPSを取得して頂いた上で輸送品質の向上を図り、花き業界の方々が安心して生産・販売できる様な環境を整えていければと考えております。



敷地の真上を飛行機が通る場所にあります。



冷蔵施設は、400坪と350坪の15℃からの管理が出来る荷捌場と、70坪×1室、20坪×2室10坪×2室の0～15℃管理ができる冷蔵庫があります。0～15℃の冷蔵庫において、差圧予冷にてプレクール作業が出来るようにしております。